

DW177

VMware による
マルチクラウド環境に対応した
各種仮想デスクトップサービスのご紹介

ヴェイエムウェア株式会社

公共第二 SE 部

シニアシステムズエンジニア 岩下 知佳

#vforumjp

vmware

POSSIBLE
BEGINS
WITH YOU

免責事項

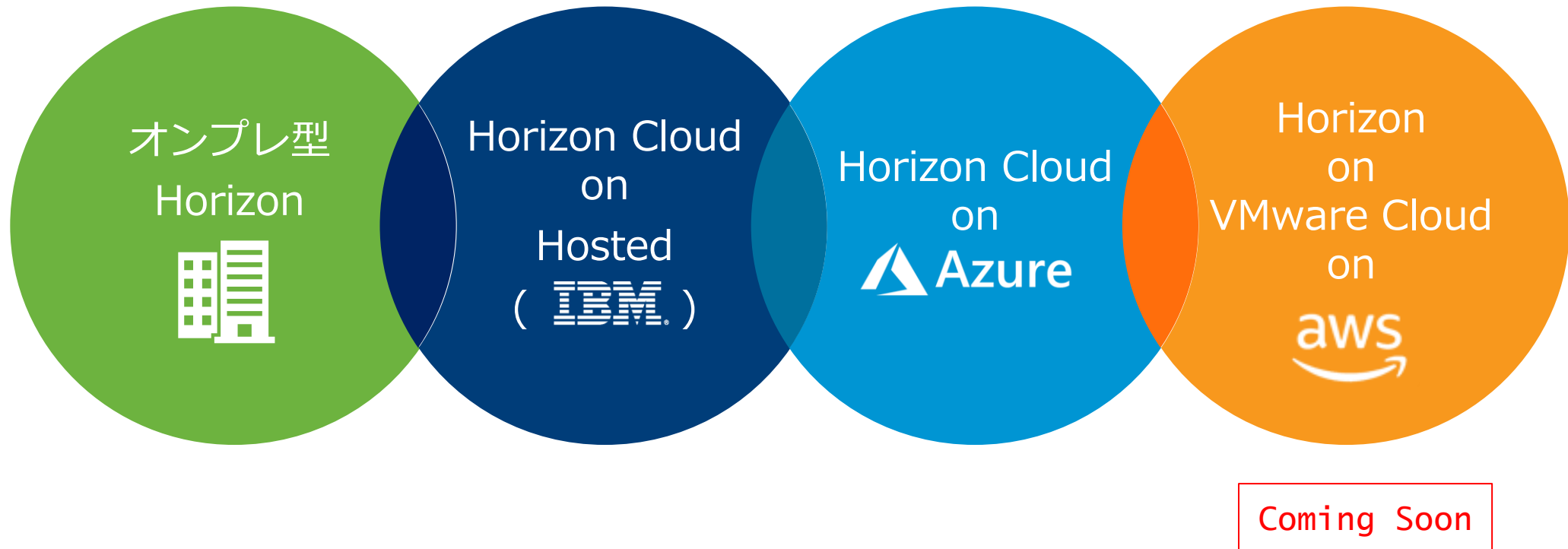
- このセッションには、現在開発中の製品/サービスの機能が含まれている場合があります。
- 新しいテクノロジーに関するこのセッションおよび概要は、VMware が市販の製品/サービスにこれらの機能を搭載することを約束するものではありません。
- 機能は変更される場合があるため、いかなる種類の契約書、受注書、または販売契約書に記述してはなりません。
- 技術的な問題および市場の需要により、最終的に出荷される製品/サービスでは機能が変わる場合があります。
- ここで検討されているまたは提示されている新しいテクノロジーまたは機能の価格およびパッケージは、決定されたものではありません。

本セッションの目的

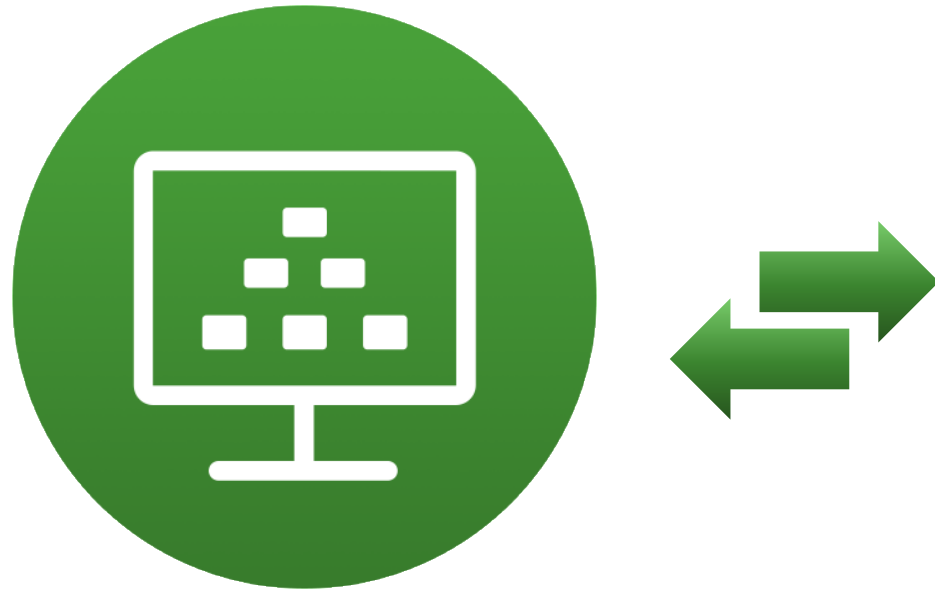
本セッションで達成頂きたいこと

- 各サービスの違いをご理解
- メニューご選択時の勘所の把握

オンプレや様々なクラウドに対応するHorizon Family



様々な要望にお答えできるようにマルチクラウドをサポート



オンプレ vSphere

aws



IBM Cloud



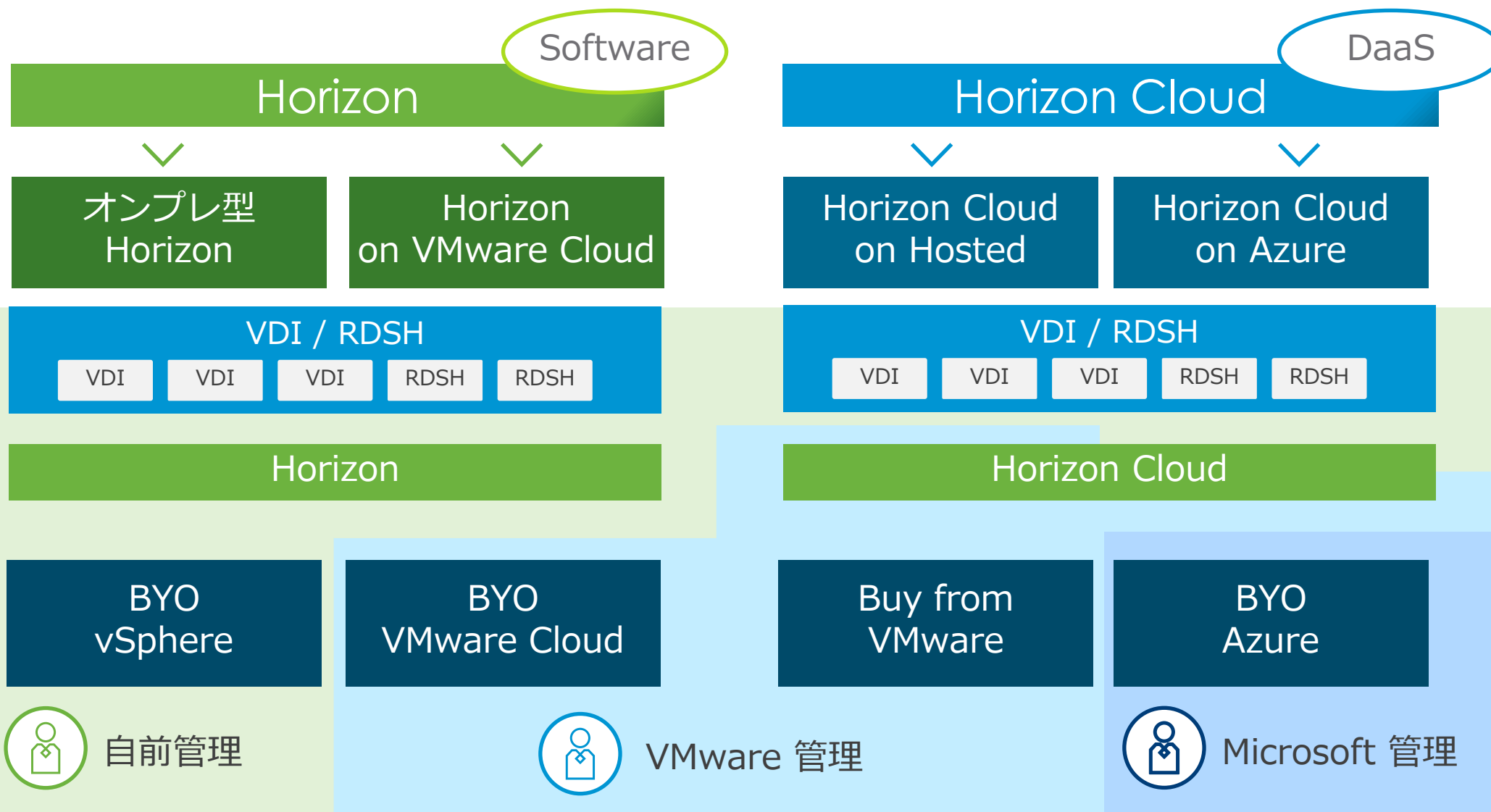
Microsoft Azure

よくいただくお言葉…

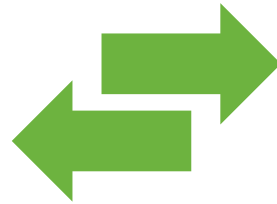
「稼働している場所が違うだけで、後は似たようなものでしょ？」

回答としては、
“半分正解”、“半分間違い”

大きく分けると2分類



オンプレ型 Horizon



オンプレ vSphere



IBM Cloud



Microsoft Azure

オンプレ型 Horizonの特徴

1

機能が充実、制約が少ない

2

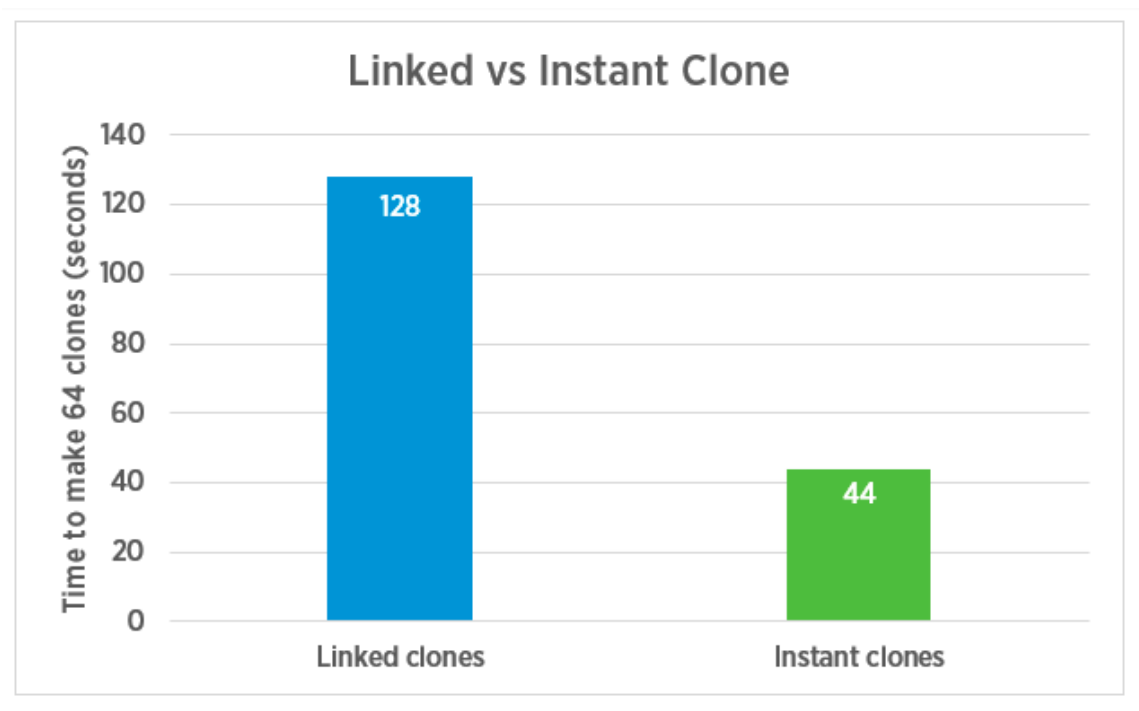
3

Instant Clone

超高速VDI展開機能

マスター
イメージ

3倍スピードアップ



VDIあたり
1.4秒

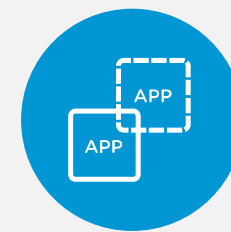
App Volumes

アプリケーションの即時配信機能

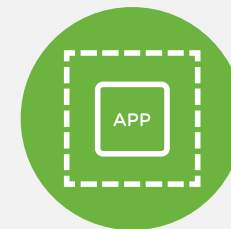
マスターイメージ

アプリケーション

配信 VID



アプリケーション
とOSの分離



アプリケーション
のコンテナ化



即時または
ログイン時更新

オンプレ型 Horizonの特徴

1

機能が充実、制約が少ない

2

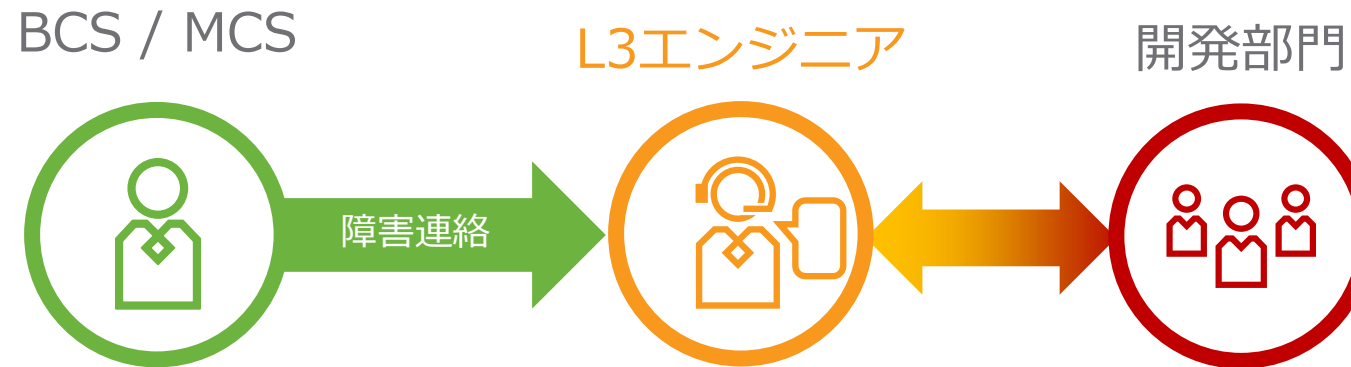
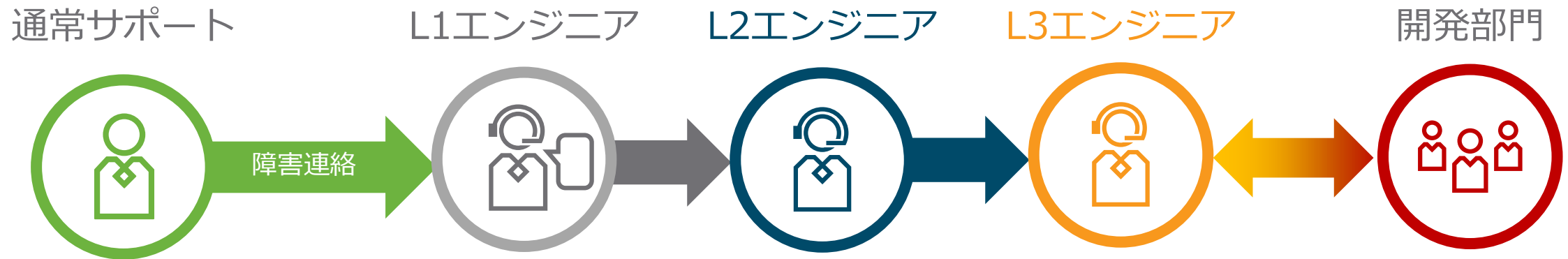
ミッションクリティカルを目指すSLA

3

SLA に応じて選べる保守メニュー

VMware保守メニュー	通常サポート	BCS	MCS
お客様環境の把握	NO	YES	YES
契約の単位		データセンター/ プロジェクト単位	国単位
上位エンジニアへの直接アクセス	NO	YES	YES
障害解決対応	回避策の提示	根本原因分析	根本原因分析
問い合わせの優先的キューイング順	(優先度なし)	2	1
サポートトレンドの分析	NO	NO	YES
定例会の実施	NO	YES (遠隔)	YES
SRの管理、報告	NO	-	YES
技術QA	NO	-	-
オンサイトエスカレーションサポート	NO	-	YES

VMwareのサポートフロー



BCS / MCS導入による期待できる効果のシミュレーション例

実際の通常サポートの障害対応フロー

日付はシステム上のもの(-9時間で日本時間)
※一部情報不足による未回答あり

		4月																													
		16	16	17	17	18	18	19	19	20	20	21	21	22	22	23	23	24	24	25	25	26	26	27	27	28	28	29	29	30	
		AM	PM	AM	PM	AM	PM	AM	PM	AM	PM	AM	PM	AM	PM	AM	PM	AM	PM	AM	PM	AM	PM	AM	PM	AM	PM	AM	PM	AM	
お客様																															
L1/L2																															
L3																															

		5月																													
		1	2	2	3	3	4	4	5	5	6	6	7	7	8	8	9	9	10	10	11	11	12	12	13	13	14	14	15	15	
		PM	AM	PM	AM	PM	AM	PM	AM	PM	AM	PM	AM	PM	AM	PM	AM	PM	AM	PM	AM	PM	AM	PM	AM	PM	AM	PM	AM	PM	
お客様																															
L1/L2																															
L3																															

MCS導入後の想定障害対応フロー

		4月																
		16	16	17	17	18	18	19	19	20	20	21	21	22	22	23	23	24
		AM	PM	AM	PM	AM	PM	AM	PM	AM	PM	AM	PM	AM	PM	AM	PM	AM
お客様																		
MCS																		

		4月											5月					
		24	25	25	26	26	27	27	28	28	29	29	30	1	2	2	3	3
		PM	AM	PM	AM	PM	AM	PM	AM	PM	AM	PM	AM	PM	AM	PM	AM	PM
お客様																		
MCS																		

	実績	導入後想定
お客様	18日	12.5日
L1/2	17.5日	0日
上位エンジニア	5日	7.5日
計	40.5日	20日

オンプレ型 Horizonの特徴

1

機能が充実、制約が少ない

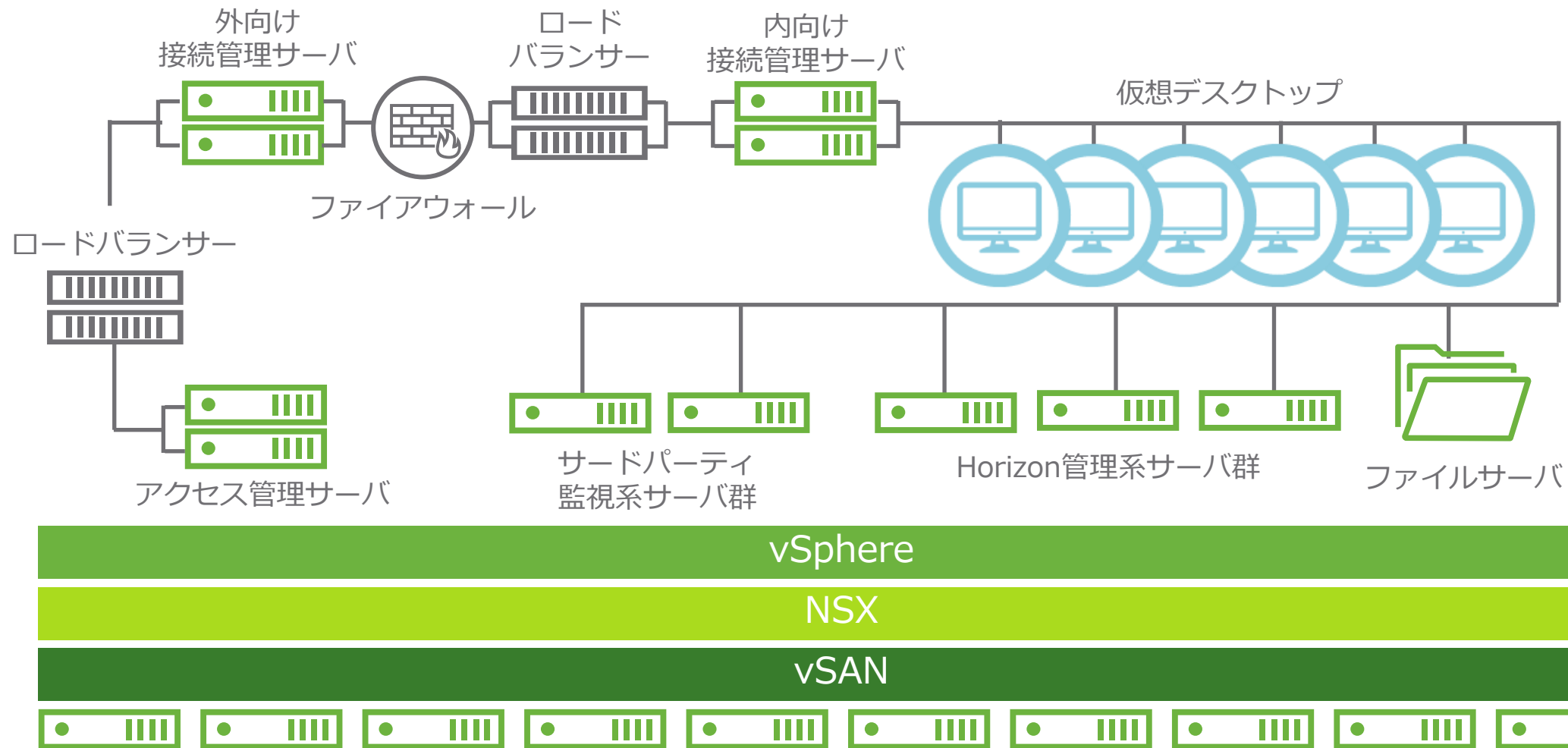
2

ミッションクリティカルを目指すSLA

3

大規模・一括調達によるコストダウン

リソース準備は必要だが、条件次第ではむしろ安い



オンプレ型 Horizonの特徴

1

機能が充実、制約が少ない

2

ミッションクリティカルを目指すSLA

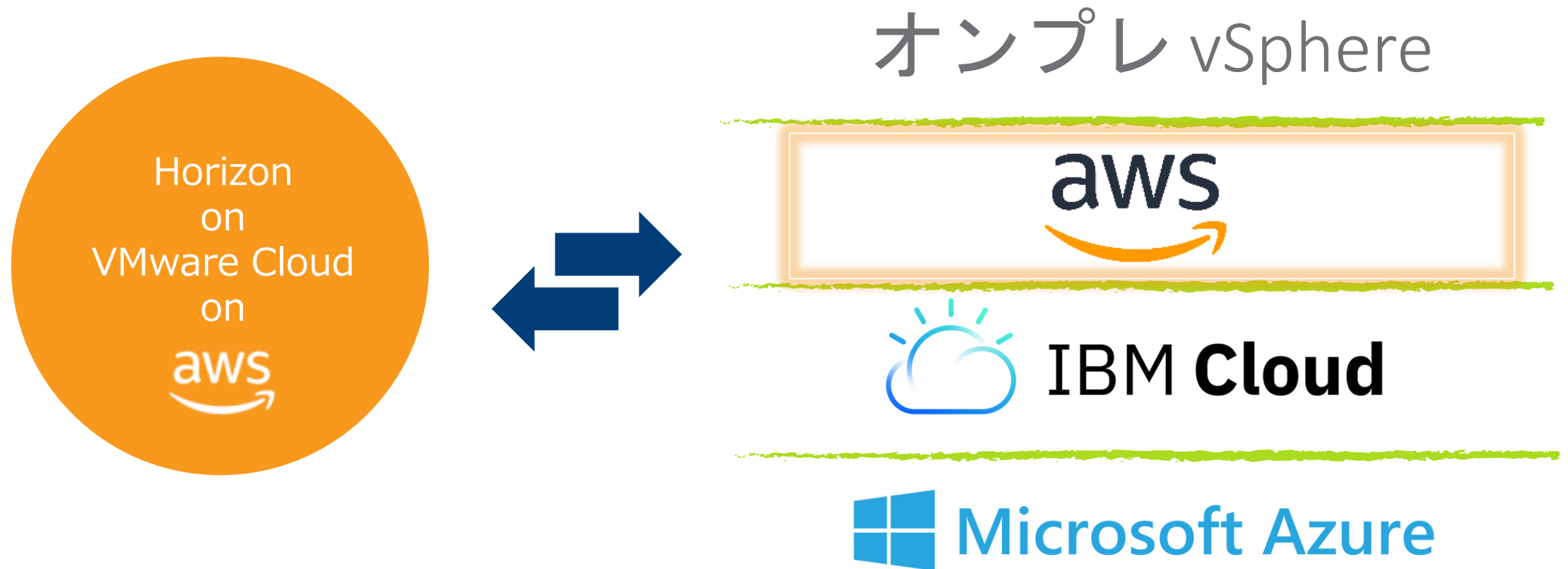
3

大規模・一括調達によるコストダウン

柔軟性が低い

災害への不安

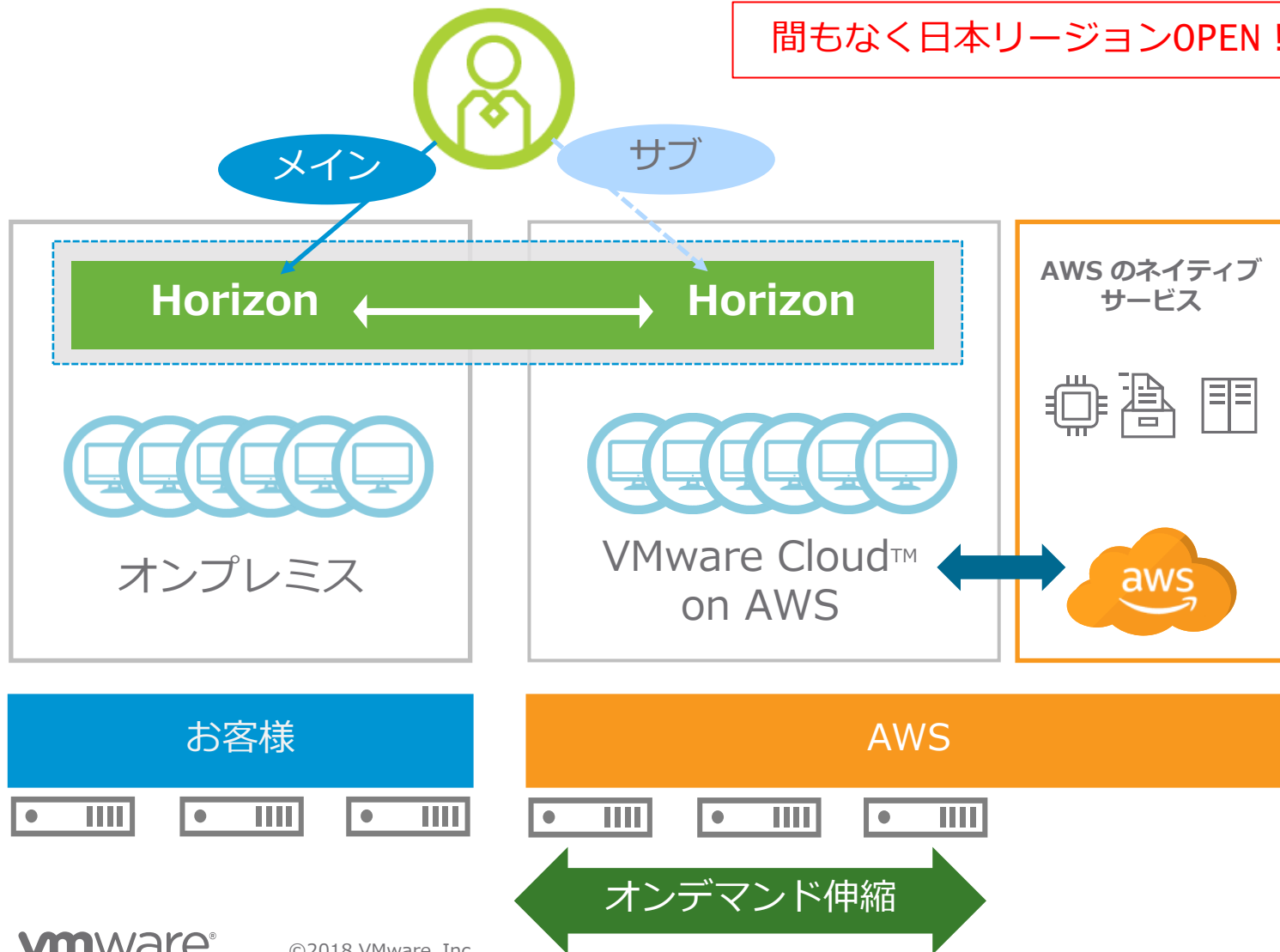
Horizon on VMware Cloud on AWS



Horizon on VMware Cloud on AWS

オンプレの良さをそのままに、クラウドの柔軟さを

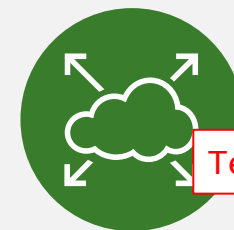
間もなく日本リージョンOPEN！



シームレスな
両使いが可能



オンプレミス枯渇時の
自動利用



Tech Preview

オンデマンドな
拡張・縮小

Horizon on VMware Cloud on AWS の特徴

1

オンプレとの透過的な両立が可能

2

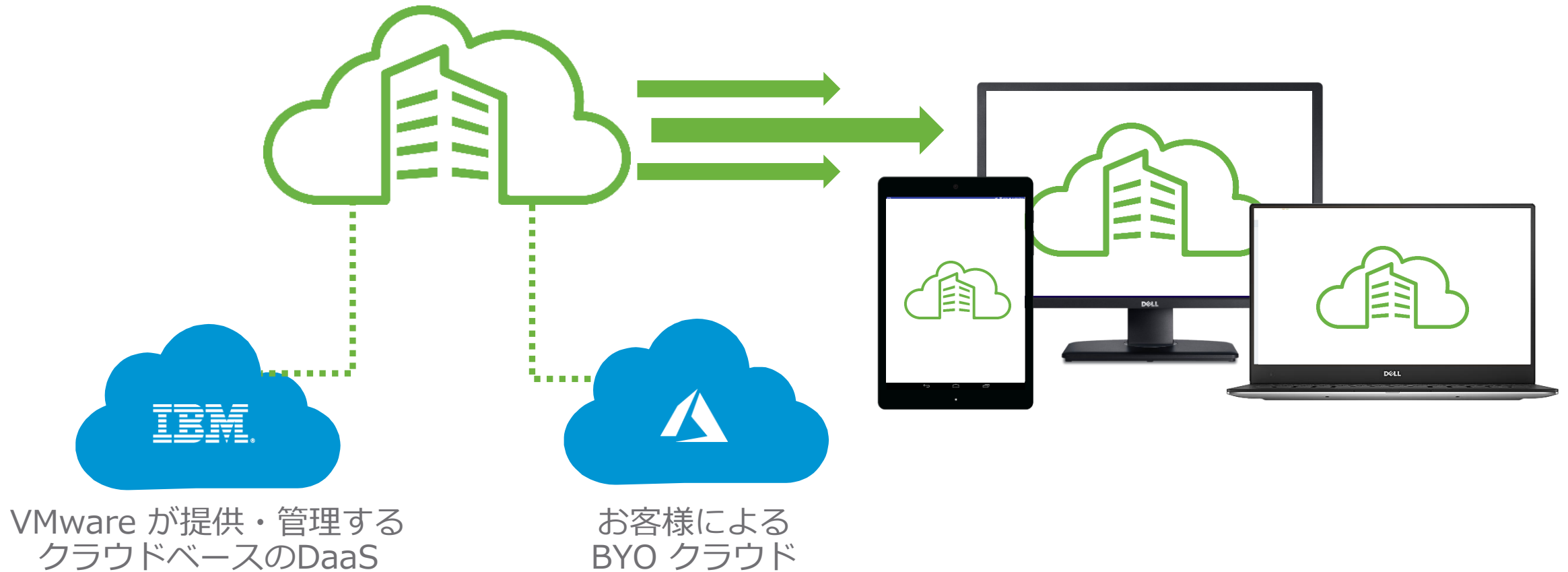
変動要素に柔軟対応

自力構築・運用するためのスキル必要

VMware プロデュース DaaS “ Horizon Cloud ”

初期導入費用を抑えながら、IT運用コストも削減

Horizon Cloud サービス



画面がシンプル、操作が簡単



chika.iwashita.4(デモ管理者)

はじめに 80% 終了しました

一般的なセットアップ 2/2 終了しました

- Active Directory 必須 ユーザーを管理しやすくするためにドメインを登録します。管理者の追加、ロールの作成、権限の付与、またはユーザーへのサービスの割り当てを行います。 完了しました [編集](#)
- 役割と許可 ロールベースのアクセスによって、ロールを基準にしてこの管理コンソールにアクセスするユーザーを制御できます。 完了しました [編集](#)

デスクトップ割り当て 1/2 終了しました

- イメージの作成 少なくとも1つのイメージが必要です。このイメージは仮想デスクトップのオペレーティングシステムとして使用されます。 ロックされています [新規](#)
- 新しいデスクトップ割り当ての作成 デスクトップファームによってプロビジョニングされたデスクトップにユーザーを割り当てるデスクトップ割り当てを作成します。 完了しました [移動](#)

アプリケーションの割り当て 4/5 終了しました

- RDSH イメージの作成 RDSH イメージが少なくとも1つ必要です。このイメージにインストールされているアプリケーションが割り当て可能になります。 [作成](#)

chika.iwashita.4(デモ管理者)

はじめに 100% 終了しました

容量

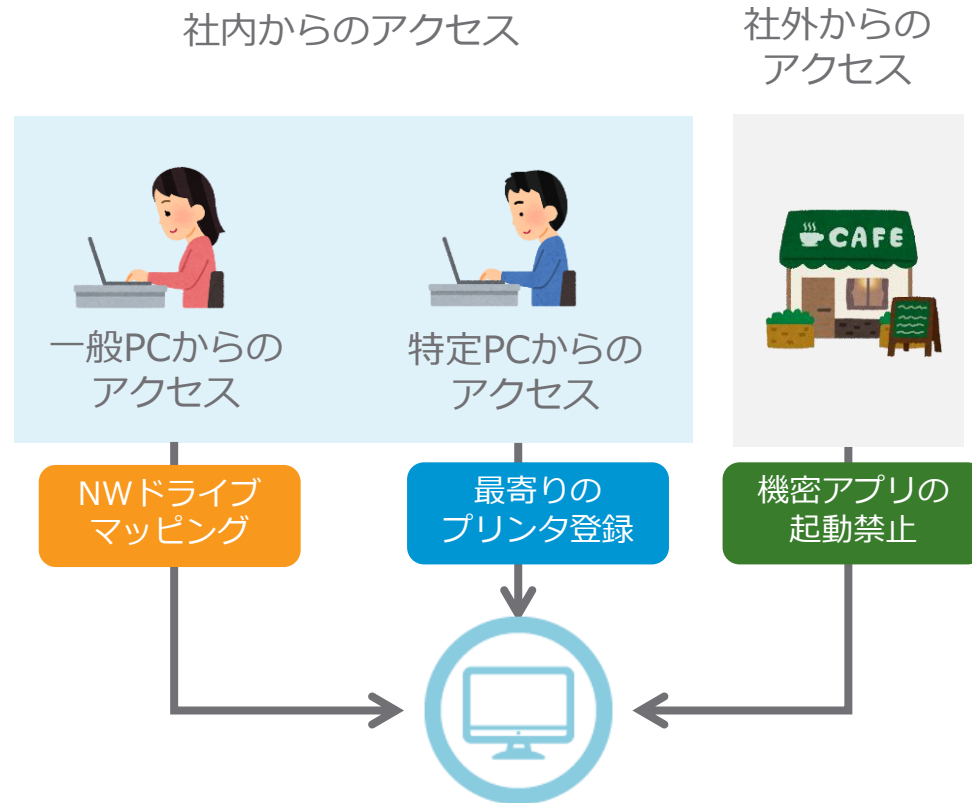
- オンプレミスの容量 オンプレミスの容量の追加方法について... 完了していません
- 1 Microsoft Azure Node が追加されました Microsoft Azure 容量の追加方法について... 完了しました [削除](#)

一般的なセットアップ 4/4 終了しました

- My VMware アカウント 最初の MyVMware アカウントを作成し、より多くのユーザーにアクセスを許可します。 [追加](#)
- Active Directory 必須 ユーザーを管理しやすくするためにドメインを登録します。管理者の追加、ロールの作成、権限の付与、またはユーザーへのサービスの割り当てを行います。 完了しました [編集](#)
- 役割と許可 ロールベースのアクセスによって、ロールを基準にしてこの管理コンソールにアクセスするユーザーを制御できます。 完了しました [編集](#)

利用者環境に応じた柔軟な動的ポリシー制御

User Environment Manager



多要素認証の仕組みがバンドル

VMware Identity Manager

ID / パスワード



Workspace ONE

ユーザー名

パスワード

eucdemo.local

ログイン

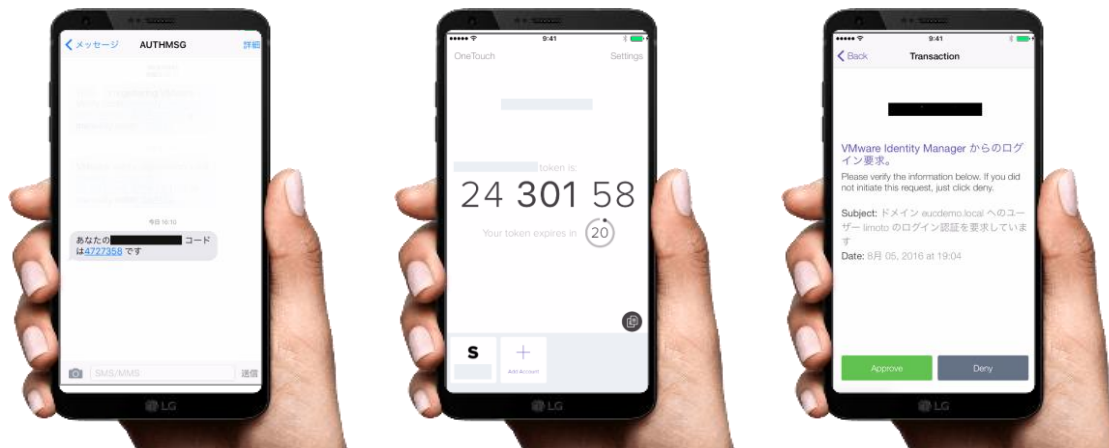
パスワードを忘れた場合

別のドメインに変更

vmware



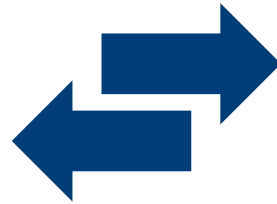
スマートフォン2 要素認証



クライアント証明書



Horizon Cloud on Hosted



オンプレ vSphere



IBM Cloud



Horizon Cloud on Hosted の特徴

1

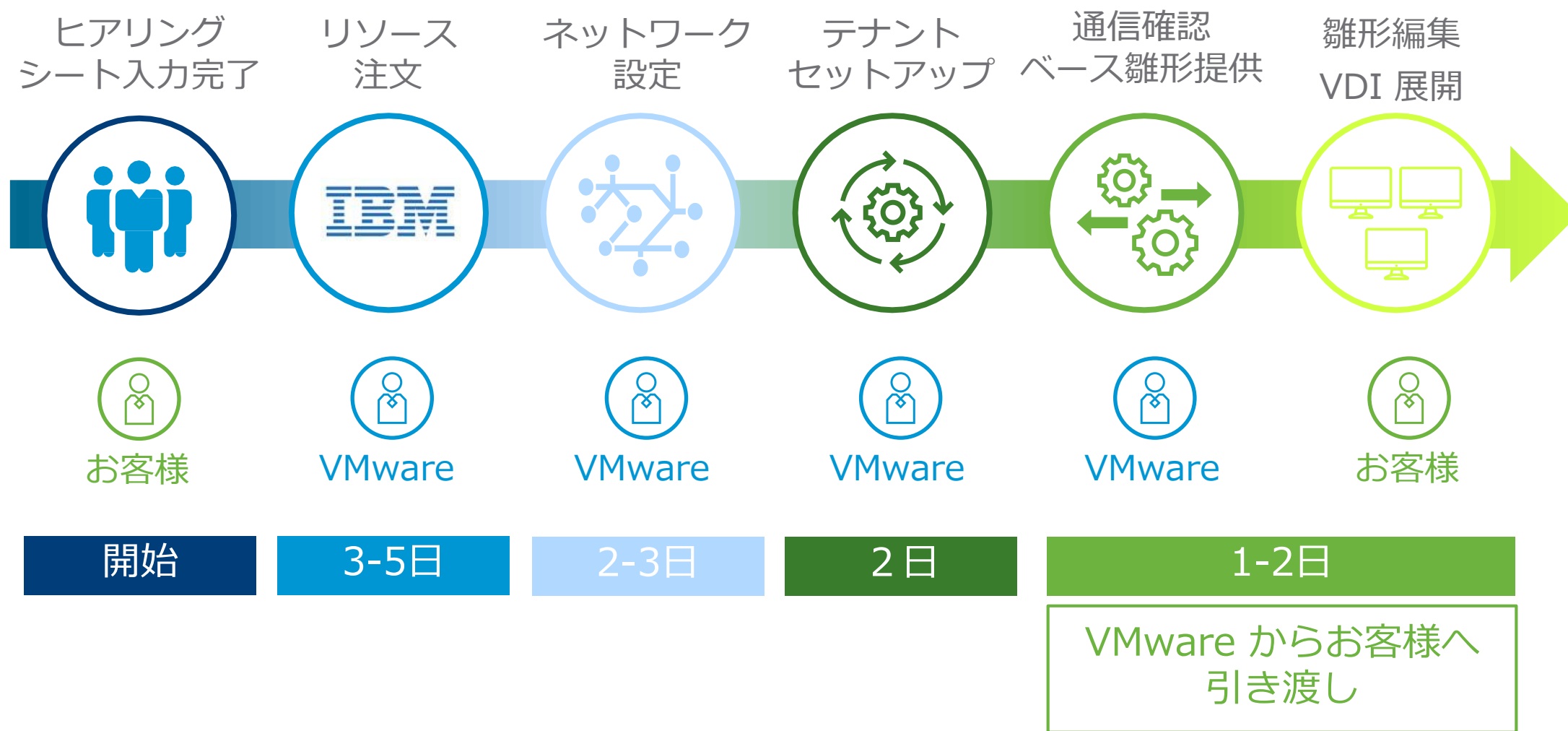
社内に必要なタスク・知識は最小限

2

3

VMwareにおまかせください

導入の流れと各フェーズにおける主担当



Horizon Cloud on Hosted の特徴

1

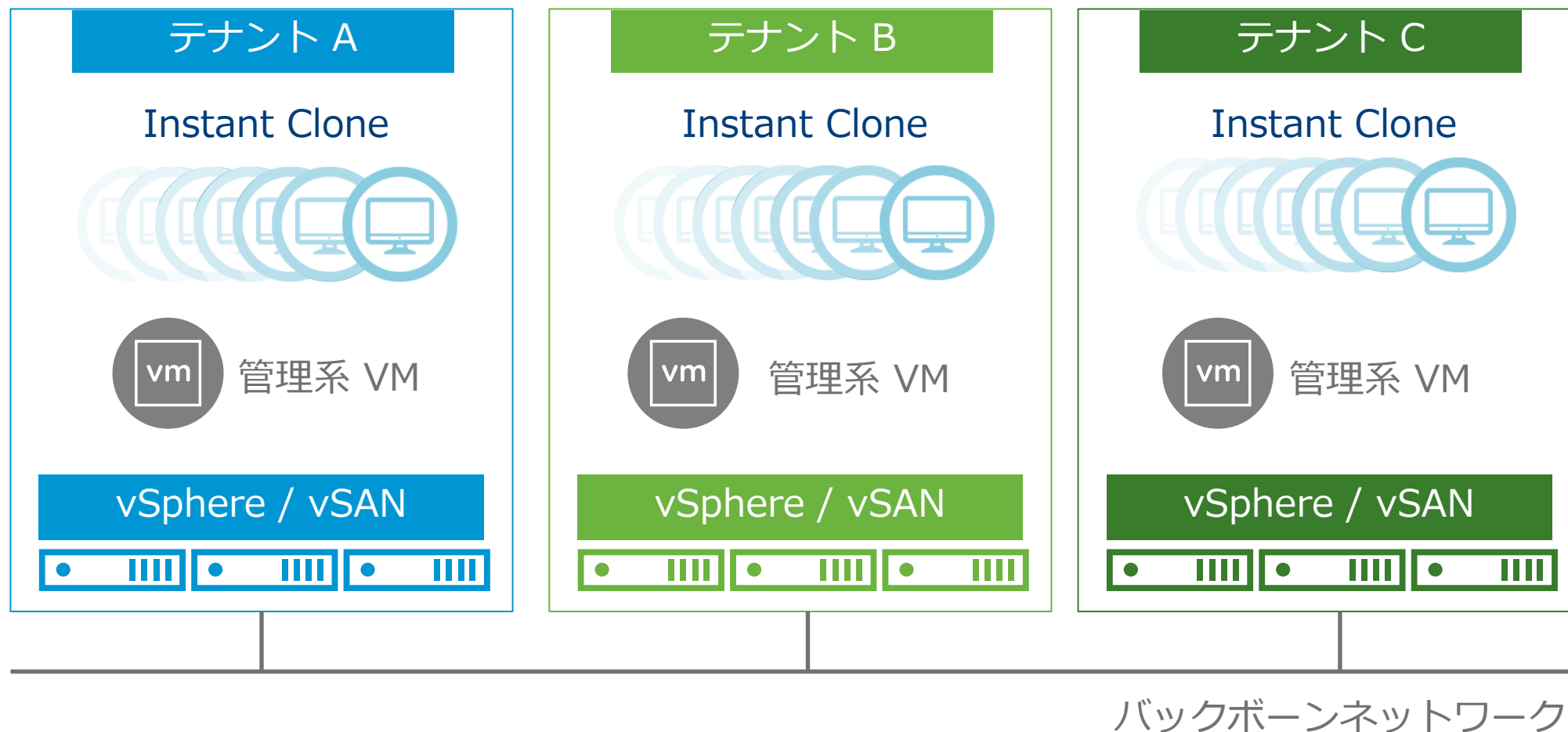
社内に必要なタスク・知識は最小限

2

vSphere 専有サーバの強み

3

テナント毎の専有型 vSphereベースのHCIを利用



Horizon Cloud on Hosted の特徴

1

社内に必要なタスク・知識は最小限

2

vSphere専有サーバの強み

3

月額定額制

月額定額制なので予算申請しやすい

シンプルな課金の仕組み、1ヶ月単位で増減可能

ユーザライセンスの選択

指定ユーザ
Named

同事接続ユーザ
CCU



インフラストラクチャの選択

業務に応じた
スペックモデル選択

必要数を選択



オプションの選択

専用線直接接続

ストレージ容量
追加

上り/下り通信量など計算が面倒な課金無し

Horizon Cloud on Hosted の特徴

1

社内に必要なタスク・知識は最小限

2

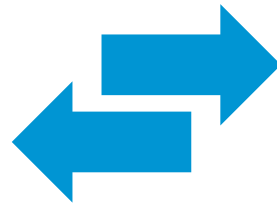
vSphere専有サーバの強み

3

月額定額制

使った分だけの請求ではない

Horizon Cloud on Azure



オンプレ vSphere



IBM Cloud



Microsoft Azure

Horizon Cloud on Azure の特徴

1

分単位の従量課金

2

3

4

Horizon Cloud on Azure で必要なライセンス

Azure費用がポイント

ユーザライセンスの選択

指定ユーザ
Named

同時接続ユーザ
CCU



インフラストラクチャの準備

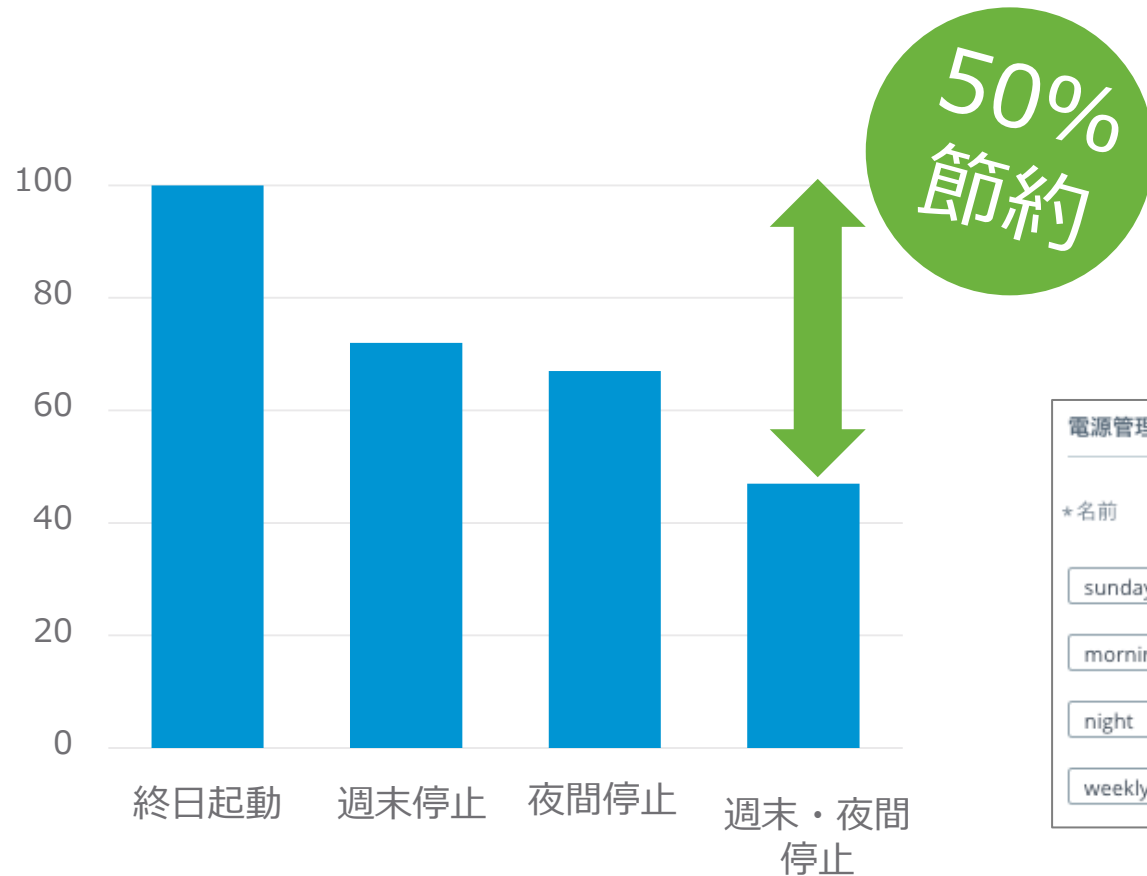
分単位の従量課金

 Microsoft Azure

使った
分だけ

Azure費用は分単位の課金で、使った分だけプラン

きめ細かい電源管理で徹底的な節約可能



Horizon Cloud 電源管理スケジュール画面

電源管理をスケジュール ①

*名前	*日数	*開始時刻	*終了時刻	終日	*タイムゾーン ①	*サーバの最小数 ①	
sunday	2 選択済 ▼	00:00 ▼	24:00 ▼	<input type="checkbox"/>	アジア/東京 (UTC+09:00) ▼	1	×
morning	5 選択済 ▼	00:00 ▼	08:00 ▼	<input type="checkbox"/>	アジア/東京 (UTC+09:00) ▼	1	×
night	5 選択済 ▼	20:00 ▼	24:00 ▼	<input type="checkbox"/>	アジア/東京 (UTC+09:00) ▼	2	×
weekly	5 選択済 ▼	08:00 ▼	20:00 ▼	<input type="checkbox"/>	アジア/東京 (UTC+09:00) ▼	5	×

月曜日

火曜日

水曜日

木曜日

金曜日

土曜日

日曜日

Horizon Cloud on Azure の特徴

1

分単位の従量課金

2

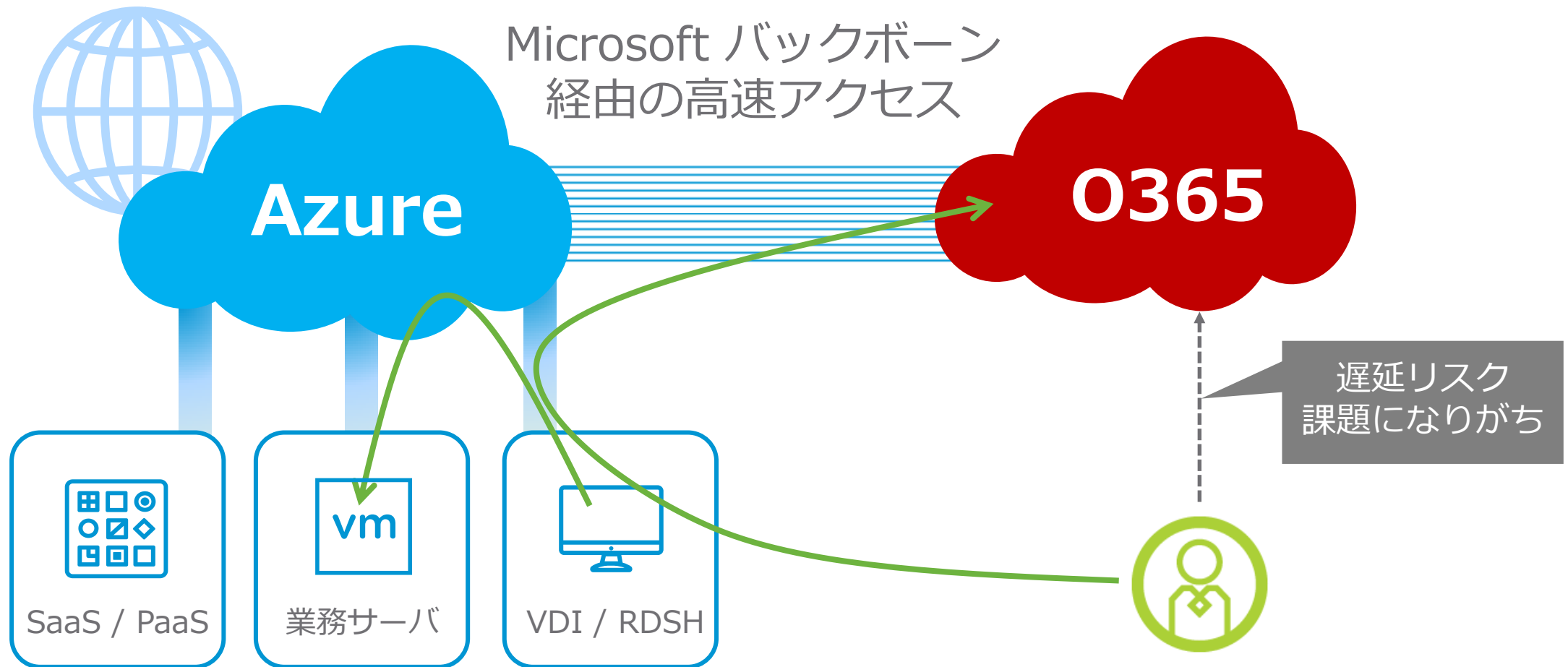
Azure、O365とのアクセス効率性

3

4

Azureの圧倒的リージョン数、 O365との高速なアクセス通信

効率的な通信パス



Horizon Cloud on Azure の特徴

1

分単位の従量課金

2

Azure、O365とのアクセス効率性

3

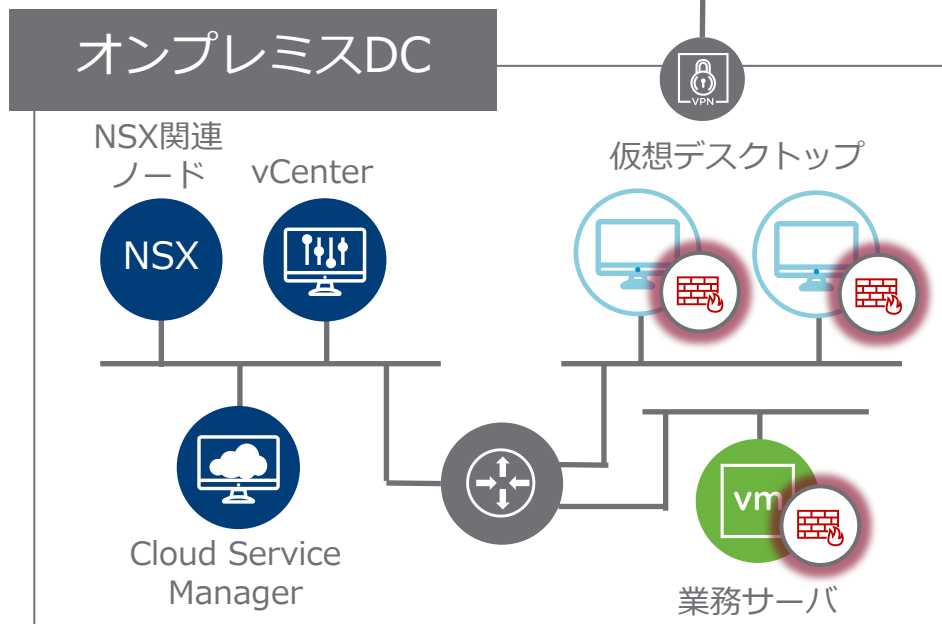
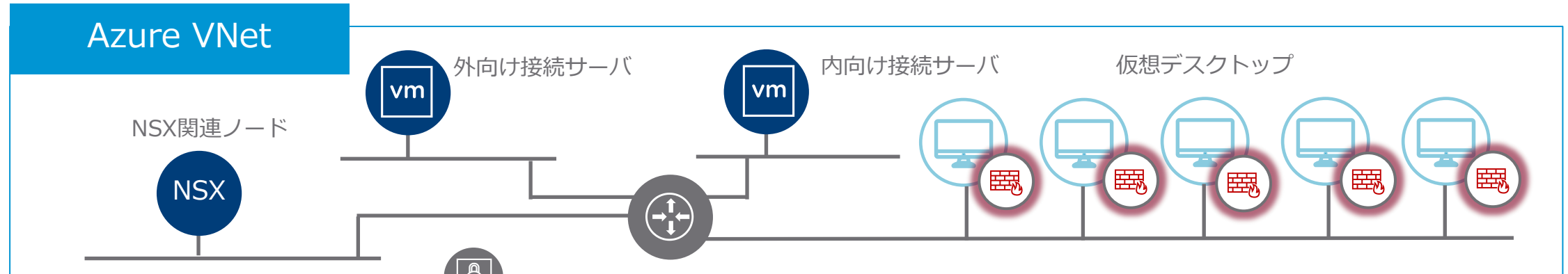
マイクロセグメンテーション実装

4

DaaS上でもマイクロセグメンテーション実現

Tech Preview

NSX CloudがAzureをサポート



NSX

General Ethernet

Search

Dashboard

Getting Started

Tools

Load Balancing

Firewall

Configuration

Settings

Edge Firewall

clusion List

Routing

DDI

Switching

Inventory

Fabric

System

#	Name	ID	Source	Destination	Service	Applied To	Log	Action
Horizon-Cloud-Desktop-Rules								
14	Block Fin-Desktops to Other Desktops	1050	Horizon-Fin-Desktops	Horizon-HR-Desktops Horizon-Contr-Desktops Horizon-Engg-Desktops	Any	DISTR...	Off	Drop
15	Contractor to Contractor Desktop	1057	Horizon-Contr-Desktops	Horizon-Contr-Desktops	Any	DISTR...	Off	Reject
16	Allow Engg Desktops to Engg Desktops	1063	Horizon-Engg-Desktops	Horizon-Engg-Desktops	Any	DISTR...	Off	Allow
17	Allow Fin-Desktops to FinApp	1054	Horizon-Fin-Desktops	Finance_App	HTTP...	DISTR...	Off	Allow
18	Allow HR-Desktops to HRApp	1055	Horizon-HR-Desktops	HR_App	HTTP...	DISTR...	Off	Allow
19	Allow Engg-Desktops to EnggServer	1056	Horizon-Engg-Desktops	Engineering_Resources	Any	DISTR...	Off	Allow

Horizon Cloud on Azure の特徴

1

分単位の従量課金

2

Azure、O365とのアクセス効率性

3

マイクロセグメンテーション実装

4

カットオーバーまでが早い、拡張も即時反映

簡単！早い！すぐ使える！すぐに変更できる！

シンプルな環境なら数時間で準備完了

Horizon Cloud
ライセンス購入

Azure環境
ADサーバ準備

Horizon Cloud
環境展開

雛形イメージ
作成

必要数展開 /
テスト



ファーム サイズ

*サーバの最小数: ⓘ

*サーバの最大数: ⓘ 残り 236

合計のサーバ数:

任意の数に変更
伸縮自在・即時反映

Demo動画

全て見せます！ Horizon Cloud on Microsoft Azure 構築ステップ

<https://www.youtube.com/playlist?list=PLUjrNF3IEufpdViLF2Ho8yLCnpYbB8nCU>

クラウドの容量を追加

1. MICROSOFT AZURE サブスクリプション 2. ノード設定 3. ノードが有効なデス... 4. サマリ

ノードを設定して接続するには、ここにノードの詳細を入力します。

詳細

* Microsoft Azure リ

ネットワーク

* 仮想ネットワーク:

ノードの設定を行なっています。

動画URL (QRコード)

全て見せます！ Horizon Cloud on Microsoft Azure 構築

Horizon Cloud 同好会 - 1 / 6

Horizon Cloud on Microsoft Azure ~ 01.ノードデプロイ～ Horizon Cloud 同好会 2:04

Horizon Cloud on Microsoft Azure ~ 02.ADドメイン登録～ Horizon Cloud 同好会 1:30

Horizon Cloud on Microsoft Azure ~ 03.VMインポート～ Horizon Cloud 同好会 1:45

Horizon Cloud on Microsoft Azure ~ 04.ファーム作成～ Horizon Cloud 同好会 2:15

Horizon Cloud on Microsoft Azure ~ 05.ユーザ割り当て～ Horizon Cloud 同好会 1:24

Horizon Cloud on Microsoft Azure ~ 06.ユーザログイン～ Horizon Cloud 同好会 0:50

Horizon Cloud on Azure の特徴

1

分単位の従量課金

2

Azure、O365とのアクセス効率性

3

マイクロセグメンテーション実装

4

カットオーバーまでが早い、拡張も即時反映

IaaS はお客様による管理

各メニューに適合しやすい要件例

まとめ



オンプレ型Horizon	Horizon on VMware Cloud on AWS	Horizon Cloud on Hosted	Horizon Cloud on Azure
<ul style="list-style-type: none">• VDIへの要件が複雑• 大規模• 一括購入希望• 求める保守レベルはSレベル	<ul style="list-style-type: none">• オンプレ型Horizon利用中• 利用者数が変動しやすい• 災害対策を検討	<ul style="list-style-type: none">• IT業務を簡素化したい• 作業はできるだけ委託したい• 初期コストは抑えたいが月額定額支払希望• 四六時中使う• ライセンスの都合上専有サーバ希望	<ul style="list-style-type: none">• IT業務を簡素化したい• Azure, O365利用中• 世界中に拠点がある• 初期コスト抑え、使った分だけ支払いたい• 今すぐ環境が欲しい• 拡張性にスピードが欲しい

本セッションでお伝えしたかったこと

- VMwareには選択肢が色々あります。
- 選択し、組み合わせる、自由があります。

**是非詳細はVMware社員まで
質問しにきてください**

お待ちしております。

本セッション受講の方へのお勧め

DW431	15:40~ Room X	VMware Horizon Cloud 基盤としてのMicrosoft Azureの
DW427	12:00~ Room X	(仮)業務改革だけでいいの？コスト最適化も両立する経営者は
DW180	13:00~ Room X	VDI・アプリケーション仮想化のシームレスなハイブリッド展
SOLUTIONS SHOWCASE	ブース 番号	ブース名
SOLUTIONS SHOWCASE	ブース 番号	ブース名

ご清聴、ありがとうございました。